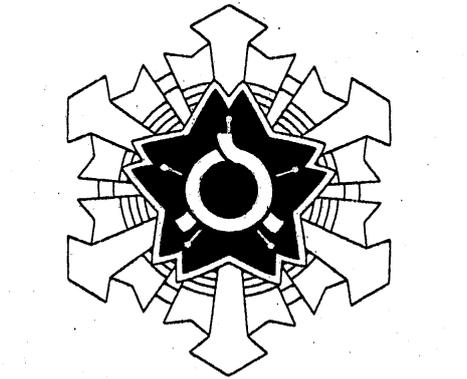


令和4年

# 教育訓練年報



福島県消防学校

# 目 次

I	消防学校の概要	1
1	消防学校の沿革	1
2	施設の概要	1
3	課程別教育訓練の経過	3
II	令和3年度 教育訓練の実績	4
1	消防職員入学状況	6
	消防職員第83期初任教育入学時年齢及び学歴	6
2	消防団員入学状況	7
3	市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）	9
4	消防団員校外教育実施状況	10
5	教科目・時間数・教官名	
	(1) 消防職員初任教育	10
	(2) 消防職員専科教育	12
	(3) 消防職員幹部教育	20
	(4) 消防職員特別教育	20
	(5) 消防団員基礎教育	21
	(6) 消防団員幹部教育	21
	(7) 消防団員特別教育	22
	(8) 一般教育	22
6	使用教科書	23
7	成績優秀者表彰	
	(1) 消防職員初任教育	24
	(2) 消防職員専科教育救急科	24

# I 消防学校の概要

## 1 消防学校の沿革

昭和23年自治体消防発足後、消防学校設立の必要性が唱えられつつあるとき、昭和27年消防組織法の一部が改正され、県として消防学校の設置が義務づけられ、消防職員及び消防団員に対する知識・技能の習得を行うための教育訓練を行う場として準備を進めるとともに、昭和28年第6回県下消防団長大会において「消防学校建設要望の件」が決議された。

県は、関係市町村及び各種団体の協力を得て、昭和30年8月21日福島市太平寺に消防学校を設立し、同年9月8日より教育訓練を開始した。

その後、庁舎の老朽化と、屋外訓練場の狭隘等から近代消防の教育訓練には適応困難となり、現在地に移転することに決定、昭和45年8月着工、昭和46年1月竣工、同年3月移転業務を完了し、同年4月より開校した。

その後、年数の経過に伴い消防学校の老朽化、狭隘化のため、改築整備事業を行うこととなり、隣接する民地を取得し、平成12年11月には第1期工事として管理・教育棟及び宿泊棟の工事に着工し、平成13年11月に竣工、平成14年3月には移転業務を完了し、同年4月より旧施設の約2倍の規模（宿泊定員120名）で一部開校した。

平成15年8月には、第2期工事である体育館・屋内訓練場及び水難救助訓練用プール・潜水槽の工事が完了した。

さらに、平成16年10月より最終となる第3期工事として、消防訓練棟（AFT）、車庫及び屋外訓練場の全面改築に着工、平成17年3月に完了し、消防学校は最新の施設・設備を備えることとなった。

また、国の「消防学校の教育訓練の基準」の全面改正を踏まえ、「福島県消防学校教育訓練規則」を一部改正し、本県消防教育訓練機関として、より高度な教育訓練を実施していくこととなった。

## 2 施設の概要

《所在地》 福島県福島市荒井字仲沢7番地

《面積》 敷地 44,635.43 m<sup>2</sup> 建物延床面積 9,487.24 m<sup>2</sup>

### 《建物》

管理・教育棟	鉄筋コンクリート2階建一部地階	1棟	延床面積	2,461.30m <sup>2</sup>
宿泊棟	鉄筋コンクリート2階建	1棟	延床面積	3,123.20m <sup>2</sup>
訓練塔（主塔）	鉄筋コンクリート8階建			
（消防訓練棟）	鉄筋コンクリート3階建	1棟	延床面積	計896.00m <sup>2</sup>
訓練塔（補助塔）	鉄筋コンクリート6階建	1棟	延床面積	162.00m <sup>2</sup>
屋内訓練場	鉄筋コンクリート2階建	1棟	延床面積	2,076.62m <sup>2</sup>
水難救助訓練施設	鉄筋コンクリート平屋建	1棟	延床面積	148.60m <sup>2</sup>
車庫棟	鉄骨平屋建	1棟	延床面積	487.52m <sup>2</sup>
物品収納庫	プレハブ	1棟	延床面積	132.00m <sup>2</sup>

## 《建物内部》

管理・教育棟	地階	車庫、男子職員シャワー室、女子職員シャワー室、休憩室、和室、便所
	1階	研究室、講師控室、校長室、職員室、書庫、見学ラウンジ、エントランス ホールパッサージュ、第1教室、第2教室、救急実習室、消毒室、資材倉庫、 屋内消火栓ポンプ室、消火実習室、自火報建築設備実習室、準備室兼薬品庫、 理化学実験室、
	2階	ホール、会議室、医務室兼休養室、前室、教養室、ラウンジ、視聴覚教室、 ビデオ編集室、ステージ、CAI教室
宿 泊 棟	1階	売店、談話室10帖間×3室、食堂136名収容、寮直室、舎監室・同和室、講 師宿泊室、男子浴室、男子ロッカー室、男子宿泊室11室（44人）、男子洗濯 室、男子屋外物干場、女子浴室、女子ロッカー室、女子洗濯室、中庭4
	2階	図書ラウンジ、男子洗濯室、男子宿泊室16室（64人）、女子宿泊室3室 （12人）、男子屋外物干場
屋内訓練場	1階	アリーナ、屋内訓練場、スタンバイスペース、登はん梯子、登はん訓練用 壁、クライミングウォール、放送室、ステージ、控室、避難物資倉庫、ボン ベ室、大倉庫、梯子訓練施設
	2階	渡過訓練施設、トレーニングスペース、ギャラリー、ホール
水難救助訓練施設		25メートルプール、潜水プール、男子脱衣室、女子脱衣室、男子シャワー 室、女子シャワー室、監視スペース、見学デッキ
消防訓練棟	1階	消火訓練室、燃焼実験室、濃煙熱気(迷路)室、EV、EVホール、便所
	2階	訓練ホール、EV、EVホール
	3階	訓練室(模擬マンション、模擬事務室)、EV、EVホール
車 庫 棟		車庫、宿泊実習室、車両点検ピット、便所、水防訓練用倉庫、ポンプ操作訓練用倉 庫、火災防御訓練用倉庫、整備工具室、少量危険物貯蔵所
物品収納庫		テント・消耗品等資器材倉庫

3 課程別教育訓練の経過

(令和4年3月末日)

教 育 種 別		教育訓練の始期	開始以来の累計		
			回 数	修了人員	
消 防 員	初 任 教 育	S31.10.11	83	4,033	
	専 科 教 育	警 防 科	S47.8.17	28	790
		※ 無 線 通 信 課 程	S40.12.6	7	170
		特 殊 災 害 科	H15.10.20	9	175
		予 防 査 察 科	H18.11.27	8	177
		※ 予 防 課 程	S41.10.31	9	257
		危 険 物 科	S35.10.19	16	395
	教 育	※ 査 察 課 程	S50.2.3	5	153
		火 災 調 査 科 ※注2	S31.10.3	29	733
		救急科	※救急科(I課程)	S39.10.4	34
※救急科(II課程)			H4.1.16	21	1,060
救 急 科	H10.4.17	32	2,059		
救 助 科	S42.4.17	23	490		
幹 部 教 育	初 級 幹 部 科 (旧)	S42.10.25	36	908	
	初 級 幹 部 科 (新)	R3.11.29	1	24	
	中 級 幹 部 科	S59.10.15	30	708	
	上 級 幹 部 科	H17.7.20	6	43	
職 別 教 育	新 任 消 防 長 研 修	H18.4.17	4	6	
	山 岳 救 助 科	H17.10.4	1	16	
	水 難 救 助 科	H17.7.4	2	20	
	※ 特 別 教 育	S31.6.18	15	261	
	は し ご 車 運 用 科	S61.10.22	18	306	
	ポ ン プ 操 法 指 導 員 科	H14.9.17	7	176	
	情 報 処 理 科	H14.7.24	3	41	
	林 野 火 災 対 策 科	H15.3.18	3	43	
	救 急 救 命 士 養 成 補 助 教 育 科	H15.3.10	20	449	
	救 急 救 命 士 卒 後 研 修 科	H14.11.18	6	79	
	消 防 弱 者 対 応 科	H15.2.3	4	35	
	救 急 救 命 士 気 管 挿 管 講 習	H16.2.16	5	188	
	救 急 救 命 士 処 置 拡 大 講 習	静脈路確保等	H28.7.11	12	277
		ビデオ喉頭鏡	H28.7.19	13	289
	指 揮 隊 長 科	H25.2.5	9	268	
	機 関 科	H29.4.24	3	86	
放 射 線 基 礎 研 修	H25.5.21	23	758		
消 防 団 員	※ 普 通 教 育	S31.12.17	41	1,058	
	基礎教育(基礎教育I・II修了者) ※注3	H29.6.11	8	234	
	専 科 教 育	警 防 科 ※注2	S31.3.14	103	3,355
		※ 予 防 科	S53.3.6	3	72
	幹 部 教 育	機 関 科	S30.9.8	83	2,042
		初 級 幹 部 科	S33.9.2	94	3,770
		※ 中 級 幹 部 科	S30.10.11	109	4,139
		指 揮 幹 部 科 分 団 指 揮 課 程	H26.10.11	17	708
		指 揮 幹 部 科 現 場 指 揮 課 程	H27.12.19	9	244
	特 別 教 育	上 級 幹 部 科	S30.11.15	15	327
		※ 特 別 教 育	S50.1.28	6	215
		訓 練 礼 式 指 導 員 科	H14.9.11	12	229
		ポ ン プ 操 法 指 導 員 科	H14.9.17	12	439
ラ ッ パ 吹 奏 科		S54.1.9	29	1,082	
女 性 消 防 団 員 科		H14.6.27	5	43	
一 日 入 校 教 育 ( 随 時 )		4	144		
一 般 教 育	自 衛 消 防 隊 員 教 育	S36.10.16	75	2,643	
	※ 防 火 管 理 者 教 育	S41.9.20	5	88	
	女 性 防 火 ク ラ ブ 員 教 育 ( 随 時 )	S55.11.11	62	1,356	
	県・市町村消防防災担当者教育	H16.6.16	3	50	
	※ 市 町 村 防 災 担 当 者 教 育	S36.1.12	14	332	
	少 年 消 防 ク ラ ブ 員 教 育	H14.8.8	14	670	
	※ 地 域 防 災 リーダー教育		0	0	
	※ 応 急 手 当 教 育 ( 随 時 )		0	0	
知 事 の 承 認 を 受 け て、校 長 が 定 め る 教 育		0	0		
校 外 教 育 ( 消 防 団 員 )	S35.4.22	979	152,225		
そ の 他		7	167		
合 計		2,234	192,651		

注1: 塗りつぶしの科にあつては、廃止若しくは現在実施していない教育科目。

注2: 平成17年度教育再編に伴い経過見直しを行なったところ実施回数及び人員の変更が生じた。

注3: 基礎教育の回数は、基礎教育I・IIの修了者に交付した回数を計上している。

## II 令和3年度 教育訓練実績

初任教育については、4月12日に入校、必要な知識・技術を習得し、9月30日に66名が卒業した。

専科教育については、警防科、特殊災害科、予防査察科、火災調査科、救助科を各1回実施、救急科にあつては、新型コロナウイルス感染対策として、令和2年度と同様に座学部分を医療機関・消防学校・各消防本部のオンラインによる授業とし、後半の実技訓練を別々に実施したほか、幹部教育については初級幹部科を各1回実施した。

特別教育については、新型コロナウイルス感染拡大に伴いポンプ操法指導員科、指揮隊長科、通信指令科を中止としたが、救急救命士養成補助教育科を1回実施した。

消防団員の教育については、新型コロナウイルス感染拡大により、寮内への宿泊を伴う感染リスクの軽減のため、2日間の教育についてはすべて1日開催とした。

基礎教育については、基礎教育Ⅰを消防学校で実施し、基礎教育Ⅱについては、昨年に引き続き消防本部協力のもと実施した。

幹部教育については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、初級幹部科を中止としたが、指揮幹部科分団指揮課程を1回、現場指揮課程を1回実施した。

特別教育については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、訓練礼式指導員科を中止としたが、ポンプ操法指導員科を実施した。

校外教育については、県内6支部の計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3支部のみの実施となった。

一般の教育については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべてを中止とした。

その結果、令和3年度に教育を受けた修了学生数は、消防職員300名、消防団員282名であった。

### 消防職員の教育

教育種別(科名)	(期別)	(教育期間)	(教育日数)	(受講人員)	
1 初任教育	(第83期)	3年4月12日～3年9月30日	172日間	66名	
2 専科教育					
警防科	(第28期)	4年1月27日～4年2月9日	14日間	22名	
特殊災害科	(第9期)	4年3月9日～4年3月17日	9日間	21名	
予防査察科	(第8期)	3年12月13日～3年12月24日	12日間	24名	
火災調査科	(第30期)	4年1月13日～4年1月26日	14日間	26名	
救急科	(座学)	(第31期)	3年11月17日～3年12月9日	23日間	31名
	(実技)		4年1月13日～4年2月9日	29日間	
	(座学)	(第32期)	3年11月17日～3年12月9日	23日間	34名
	(実技)		4年2月16日～4年3月16日	29日間	
救助科	(第23期)	3年10月20日～3年11月17日	29日間	28名	
3 幹部教育					
初級幹部科	(第1期)	3年11月29日～3年12月10日	12日間	24名	
4 特別教育					
救急救命士養成補助教育科	(第20期)	3年10月18日～3年10月22日	5日間	24名	
指揮隊長科	(第10期)	3年5月31日～3年6月4日			
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

教育種別 (科名)	(期 別)	(教育期間)	(教育日数)	(受講人員)
ポンプ操法指導員科	(第 8期)	3年5月11日～3年5月19日		
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
通信指令科	(第 1期)	3年6月29日～3年6月30日		
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

## 消防団員の教育

教育種別 (科名)	(期 別)	(教育期間)	(教育日数)	(受講人員)
1 基礎教育				
基礎教育		(基礎教育Ⅰ・Ⅱとも修了者)		26名
基礎教育Ⅰ	(第 9期)	3年6月6日	1日間	30名
基礎教育Ⅱ		3年度中実施(所属10市町村、3消防本部実施)		64名
2 幹部教育				
初級幹部科	(第95期)	4年2月19日		
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
指揮幹部科現場指揮課程	(第 9期)	3年11月27日	1日間	45名
指揮幹部科分団指揮課程	(第17期)	3年10月16日	1日間	58名
3 特別教育				
訓練礼式指導員科	(第13期)	3年3月12日		
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
ポンプ操法指導員科	(第12期)	3年4月17日	1日間	40名
女性消防団員科	(第6期)	3年6月12日～3年6月13日		
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
4 校外教育	県内3会場	7月～10月		113名
		東白川支部・猪苗代支部・会津美里支部については、 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

# 1 消防職員入学状況

教育種別	初任教育	専科教育							幹部教育	特別教育				合計
		警防科	特殊災害科	予防査察科	火災調査科	救急科	救急科	救助科	初級幹部科	ポンプ操法指導員科	成急救命士養成科	指揮隊長科	通信指令科	
		第83期	第28期	第9期	第8期	第30期	第31期	第32期	第23期	第1期	第8期	第20期	第10期	
消防本部														
福島	9	2	2	2	2	4	4	2	2	0	2	0	0	31
いわき	8	4	5	5	5	5	5	5	2	0	2	0	0	46
伊達	4	2	2	2	2	2	2	2	3	0	2	0	0	23
安達	2	1	1	2	2	2	2	2	1	0	2	0	0	17
郡山	15	4	2	2	2	6	7	5	2	0	3	0	0	48
須賀川	7	1	1	2	2	3	3	2	2	0	2	0	0	25
白河	3	2	3	2	3	0	1	3	3	0	2	0	0	22
喜多方	4	0	0	0	1	2	2	0	1	0	1	0	0	11
会津若松	5	2	1	2	2	3	3	2	4	0	3	0	0	27
南会津	3	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	10
相馬	5	1	2	2	2	3	3	2	1	0	2	0	0	23
双葉	1	2	2	2	2	1	1	2	2	0	2	0	0	17
合計	66	22	21	24	26	31	34	28	24	0	24	0	0	300

## 第83期消防職員初任教育 入学時年齢及び学歴

### 1 年齢

年齢	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	計	平均年齢
人数	21	6	13	4	16	3	1	1	0	0	1	0	66	20.2

### 2 学歴

学歴	高校	専門学校	短期大学	大学
人数	21	24	1	20

## 2 消防団員入学状況

	市町村名	基礎教育		幹部教育			特別教育			計
		基礎教育 I・II修了	第95期 初級幹部科	第9期 指揮幹部科 現場指揮課	第17期 指揮幹部科 分団指揮課	第13期 訓練礼式 指導員科	第12期 ポンプ操法 指導員科	第6期 女性消防 団員科		
1	福島市			9	6		2		17	
2	会津若松市			2	1				3	
3	郡山市								0	
4	いわき市			7	7		7		21	
5	白河市			3	2				5	
6	須賀川市				3		3		6	
7	喜多方市								0	
8	相馬市	8			1				9	
9	二本松市								0	
10	田村市			4	4				8	
11	南相馬市	2			5		2		9	
12	伊達市			1			5		6	
13	本宮市				5		1		6	
14	桑折町			2	1				3	
15	国見町								0	
16	川俣町								0	
17	大玉村								0	
18	鏡石町								0	
19	天栄村								0	
20	南会津町						1		1	
21	下郷町								0	
22	檜枝岐村								0	
23	只見町								0	
24	北塩原村			1					1	
25	西会津町			2	1				3	
26	磐梯町						1		1	
27	猪苗代町								0	
28	会津坂下町			3	2				5	
29	湯川村								0	
30	柳津町				1		1		2	
31	会津美里町	1							1	
32	三島町								0	
33	金山町				1				1	
34	昭和村			2					2	
35	西郷村								0	
36	泉崎村								0	
37	中島村								0	
38	矢吹町			1					1	
39	棚倉町								0	
40	矢祭町			2	2		2		6	
41	塙町	13		4	5		1		23	
42	鮫川村				3		2		5	
43	石川町								0	
44	玉川村								0	
45	平田村			2	1				3	
46	浅川町								0	
47	古殿町								0	
48	三春町				4				4	
49	小野町								0	
50	広野町						2		2	
51	楢葉町						2		2	
52	富岡町						7		7	
53	川内村								0	
54	大熊町								0	
55	双葉町								0	
56	浪江町	2			3		1		6	
57	葛尾村								0	
58	新地町								0	
59	飯館村								0	
	<b>計</b>	26	0	45	58	0	40	0	169	

2-2 消防団員入学状況（基礎教育）

市町村名	令和元年度			令和2年度			令和3年度			計		
	基礎教育 I受講	基礎教育 II受講	基礎教育 修了									
1 福島市										0	0	0
2 会津若松市	3	3	3							3	3	3
3 郡山市	8	5	5	9	5	5				17	10	10
4 いわき市										0	0	0
5 白河市										0	0	0
6 須賀川市										0	0	0
7 喜多方市	9	10	9							9	10	9
8 相馬市	22	26	23	9	16	10	9	13	8	40	55	41
9 二本松市										0	0	0
10 田村市										0	0	0
11 南相馬市	15	8	8	7	7	5	3	5	2	25	20	15
12 伊達市	13			3			1			17	0	0
13 本宮市										0	0	0
14 桑折町										0	0	0
15 国見町										0	0	0
16 川俣町										0	0	0
17 大玉村	7									7	0	0
18 鏡石町										0	0	0
19 天栄村										0	0	0
20 南会津町										0	0	0
21 下郷町										0	0	0
22 檜枝岐村										0	0	0
23 只見町										0	0	0
24 北塩原村	5	5	5					6		11	5	5
25 西会津町	1	1	1							1	1	1
26 菅橋町										0	0	0
27 猪苗代町										0	0	0
28 会津坂下町										0	0	0
29 湯川村										0	0	0
30 柳津町				9	8	8				9	8	8
31 会津美里町	8	22	6		25		1		1	9	47	7
32 三島町										0	0	0
33 金山町										0	0	0
34 昭和村										0	0	0
35 西郷村										0	0	0
36 泉崎村										0	0	0
37 中島村										0	0	0
38 矢吹町										0	0	0
39 棚倉町	3									3	0	0
40 矢祭町										0	0	0
41 楨町	2	3	3	7			7	13	13	16	16	16
42 鮫川村										0	0	0
43 石川町										0	0	0
44 玉川村										0	0	0
45 平田村										0	0	0
46 浅川町										0	0	0
47 古殿町										0	0	0
48 三春町										0	0	0
49 小野町										0	0	0
50 広野町					2					0	2	0
51 楢葉町		1			11			16		0	28	0
52 富岡町					6			1		0	7	0
53 川内村					1					0	1	0
54 大熊町		3			6			1		0	10	0
55 双葉町								3		0	3	0
56 浪江町		4	4		1	4	3	2	2	3	7	10
57 葛尾村					2			6		0	8	0
58 新地町		6			7			4		0	17	0
59 飯館村										0	0	0
計	96	97	67	44	97	32	30	64	26	170	258	125

3 市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）

市町村名	年 度										合 計
	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	
福島市	64	27	27	24	29	33	44	32	44	44	368
会津若松市	5	6	10	5	4	6	6	4	9	1	56
郡山市	15	14	16	11	12	16	15	22	5	12	138
いわき市	13	31	15	23	21	23	23	24	16	23	212
白河市	0	0	2	0	0	5	9	6	7	1	30
須賀川市	6	6	4	6	6	5	6	5	6	7	57
喜多方市	22	9	23	27	13	24	14	24	14	0	170
相馬市	0	3	4	1	0	3	2	17	25	14	69
二本松市	26	15	17	23	22	31	19	20	15	29	217
田村市	26	21	29	24	18	22	23	22	16	17	218
南相馬市	0	1	6	7	6	10	11	16	13	12	82
伊達市	11	9	18	14	28	10	14	24	7	6	141
本宮市	13	7	9	12	10	16	14	17	10	13	121
桑折町	6	4	6	6	6	6	7	6	5	5	57
国見町	4	2	1	2	3	2	3	1	3	3	24
川俣町	11	10	10	10	12	11	10	8	10	7	99
大玉村	7	12	19	11	11	12	19	11	10	0	112
鏡石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天栄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津町	5	4	3	6	0	0	0	11	5	5	39
下郷町	2	3	6	1	0	3	3	2	0	1	21
檜枝岐村	3	3	1	0	3	2	2	0	4	0	18
只見町	0	0	3	0	0	2	4	1	4	0	14
北塩原村	6	5	5	2	3	7	5	4	7	0	44
西会津町	6	9	8	4	6	6	5	15	6	4	69
磐梯町	0	0	0	2	4	3	6	3	3	5	26
猪苗代町	3	0	3	4	5	5	3	3	1	0	27
会津坂下町	8	2	2	6	8	6	12	6	2	6	58
湯川村	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
柳津町	5	4	2	2	3	0	1	8	4	12	41
会津美里町	3	0	0	0	1	0	7	3	10	0	24
三島町	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	4
金山町	0	0	0	0	2	0	1	2	0	0	5
昭和村	4	0	1	2	1	0	0	0	0	1	9
西郷村	0	0	2	0	2	2	7	5	0	0	18
泉崎村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢吹町	2	2	2	3	2	3	2	0	0	0	16
棚倉町	3	3	3	8	2	6	0	2	6	6	39
矢祭町	0	2	4	6	6	8	12	15	7	9	69
塙町	3	2	5	2	9	5	15	9	6	8	64
鮫川村	7	5	6	5	7	4	5	3	5	1	48
石川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平田村	6	3	4	6	4	4	3	6	4	4	44
浅川町	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
古殿町	5	1	0	1	2	0	0	0	0	0	9
三春町	3	3	3	4	3	4	4	3	7	0	34
小野町	2	2	0	2	4	4	4	2	0	0	20
広野町	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	4
楢葉町	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	8
富岡町	0	2	0	2	4	2	2	5	5	7	29
川内村	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
大熊町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
双葉町	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
浪江町	0	0	3	0	0	1	3	12	4	4	27
葛尾村	2	2	1	1	0	0	0	0	2	2	10
新地町	2	0	0	5	0	0	0	1	0	1	9
飯館村	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
合 計	310	237	287	281	286	316	352	380	311	271	3,031

#### 4 消防団員校外教育実施状況

支部名	実施月日	課 程	実施場所	講 師	受講人数
双 葉	7月4日	幹部教育	双葉地方広域消防本部 富岡消防署	鈴木課長・越尾教官 関教官	12名
本 宮	7月18日	幹部教育	白沢運動場・白沢体育館	鈴木課長・矢吹教官 遠藤教官	42名
東 白 川	9月12日	幹部教育	鮫川村農業者トレーニング センター		中止
川 俣	10月24日	幹部教育	おじまふるさと交流館	鈴木課長・矢吹教官 樽井教官	59名
猪 苗 代	6月13日	初任教育			未実施
会津美里					中止
合計					113名

東白川支部、会津美里支部 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開講中止

猪苗代支部 開催時期・課程が本教育実施条件に合致していなかったため未実施

##### 【幹部教育】

受講対象者 幹部の消防団員

カリキュラム ①現場指揮（座学）

1時間（学校教官担当）

②訓練礼式（各個訓練・小隊訓練・通常点検の指導要領）

4時間（学校教官担当）

#### 5 教科目・時間数・教官名

##### (1) 消防職員初任教育

① 第83期初任教育 3. 4. 12（月）～9. 30（木） 66名

教 科 目		時間数	教 官 ・ 講 師	
基 礎 教 育	倫 理	2	校 長	嶋 原 孝 之
	倫 理	2	白河地方消防本部消防長	安 部 達 郎
	倫 理	1	いわき市消防本部消防長	鈴 木 富 康
	法 学 基 礎 ・ 消 防 法	20	非 常 勤 講 師	八 木 卓 造
			〃	堀 内 和 則
	消 防 制 度	5	〃	八 木 卓 造
		4	外 部 講 師	菅 野 信 一
	服 務 と 勤 務	22	非 常 勤 講 師	八 木 卓 造
		6	副 教 務 主 任	坪 井 孝 哲
理 化 学	10	教 務 主 任	矢 吹 将 誠	
小 計	72			
実 務 教 育	予 防 広 報	20	非 常 勤 講 師	堀 内 和 則
	危 険 物	8	教 務 主 任	藤 原 章 裕
	消 防 用 設 備	12	非 常 勤 講 師	堀 内 和 則
	査 察	27	教 務 主 任	藤 原 章 裕

実務教育	建築	10	非常勤務講師	堀内和則
	安全管理	16	専門教務主任	樽井正博
	特殊災害と保安	10	副教務主任	関貫一郎
	火災防ぎよ	27	外部講師	菅野信一
		3	副教務主任	関貫一郎
	火災調査	15	非常勤務講師	堀内和則
	防災	12	副教務主任	小松一隆
		5	外部講師	菅野信一
		6	福島地方気象台	遠藤良弘
			〃	泉泰明
		〃	窪田力	
救急	50	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩	
消防機械・ポンプ	10	教務	矢吹将誠	
小計	231			
実科教育	訓練礼式	50	教務課長	鈴木一弘
	消防活動訓練	82	副教務主任	関貫一郎他
	機器取扱訓練	55	〃	〃
	救助訓練	45	福島市消防本部	野地宏樹他
			伊達地方消防本部	旗野哲也他
	消防活動応用訓練	67	副教務主任	関貫一郎他
	〃（救助）	16	福島市消防本部・伊達地方消防本部	野地宏樹・旗野哲也他
	〃（夜間）	2	副教務主任	関貫一郎他
	体育	35	外部講師	櫻井隆雄
	体育（消防体育）	7	外部講師	鎌田修広
体育（体力養成）	5	専門教務主任	歌川定儀他	
体育（体力調査）	8	副教務主任	関貫一郎他	
小計	372			
その他	本部研修	21	各所属消防本部	
	放射線基礎研修	7	双葉消防本部	宮林晋他
	実務研修(防災教育)	7	教務	矢吹将誠他
	特殊無線技士養成講習	7	(公財)日本無線協会東北支部	渡邊信男・星隆雄
	三県体育大会	8	※中止のため、消防活動訓練を実施	
	防災航空隊視察	7	福島県消防防災航空隊	
	救助大会見学	4	教務主任・副教務主任	藤原章裕・遠藤歩
	山岳訓練	7	教務主任	藤原章裕他
	ファイヤーアスロン	7	副教務主任	関貫一郎他
	入学式・卒業式	5	学校教官	
	環境整備(会場設営等)	9	〃	
	オリエンテーション	5	〃	
	卒業査閲	3	学校教官、伊達地方・安達地方消防本部	
	日課	24	学校教官	
	講話(ストレス)	1	ふくしま心のケアセンター	松田聡一郎
	講話(ストレス)	1	福島県男女共生課	庄子睦子
講話(セクシャルハラスメント)	1	福島県男女共生課	庄子睦子	
講話(ボランティア)	1			
小計	125			
合計	800			

## (2) 消防職員専科教育

### ① 第28期警防科 4. 1. 27(木)～2. 9(水) 22名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
防災(災害対策法・国民保護法)	3	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
防 災 ( 水 防 法 )	1	教 務 主 任 藤 原 章 裕
	1	教 務 矢 吹 将 誠
警 防 対 策	1	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
”	4	消 防 大 学 校 岩 村 克 彦
警 防 対 策 ( 震 災 対 策 )	3	い わ き 市 消 防 本 部 北 郷 典 明
警防対策(水害・水防対策)	3	相 馬 地 方 消 防 本 部 川 村 周 作
警防対策(緊急消防援助隊概要)	2	福 島 市 消 防 本 部 佐 々 木 時 靖
消防戦術と安全管理(火災防ぎよ)	5	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
” ( 安 全 管 理 )	3	教 務 矢 吹 将 誠
” ( 現 場 指 揮 I )	3	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
” ( 現 場 指 揮 II )	3	桜 ホ ー ス ( 株 ) 樋 山 勝 美 ・ 岩 崎 竜 也
図 上 訓 練	10	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博 他
実 技 訓 練	14	” ”
事 例 研 究	6	” ”
健康管理(惨事ストレス)	2	” ”
” ( 熱 中 症 対 策 )	1	” ”
効果測定(警防対策)	1	教 務 矢 吹 将 誠
” ( 消 防 戦 術 と 安 全 管 理 )	1	教 務 矢 吹 将 誠
行 事 ・ そ の 他	2	学 校 教 官
合 計	70	

### ② 第9期特殊災害科 4. 3. 9(水)～3. 17(水) 22名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
特 殊 災 害 の 概 論	2	消 防 大 学 校 河 内 亮 介
危険性物質等に係わる基礎知識及び関係法令	2	副 教 務 主 任 小 松 一 隆
”	3	教 務 主 任 藤 原 章 裕
”	3	県 消 防 保 安 課 矢 口 翔 太
”	4	福 島 市 消 防 本 部 野 地 宏 樹 他 4 名
”	3	双 葉 地 方 消 防 本 部 岡 本 博 之 他 2 名
特殊災害に対する活動要領	2	消 防 大 学 校 河 内 亮 介
”	4	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 大 金 進 輔
”	7	福 島 市 消 防 本 部 井 上 学 他 4 名
”	4	双 葉 地 方 消 防 本 部 岡 本 博 之 他 2 名
特殊災害における安全管理	2	県 消 防 保 安 課 馬 目 裕 文

〃	3	(一財)東北電気保安協会 栗田和明
図上訓練・事例研究(※)	6	副教務主任 関貫一郎・小松一隆
効果測定(※)	1	副 教 務 主 任 関貫一郎・小松一隆
行事その他	2	
合 計	49	

※福島県沖を震源とした最大震度6強を観測した地震の発生により、期間短縮としたため(※)の項目は実施していない。

③ 第8期予防査察科 3.12.13(月)～12.24(金) 24名

教科目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	2	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
予防査察行政の現状と課題	2	副 教 務 主 任 小 松 一 隆
消 防 同 意	5	建 築 指 導 課 山 田 信 宏
査 察	9	副 教 務 主 任 坪 井 孝 哲
〃	2	教 務 主 任 藤 原 章 裕
〃	2	消 防 保 安 課 矢 口 翔 太
〃	3	消 防 大 学 校 大 豆 生 田 顕
〃	4	大 阪 市 消 防 局 和 泉 義 晃
〃	3	一 般 社 団 法 人 リ ー ガ ル パ ー ク 今 井 秀 智
危 険 物 規 制	2	消 防 保 安 課 桑 名 敏 生
〃	2	危 険 物 保 安 技 術 協 会 芳 賀 沼 剛
〃	2	消 防 保 安 課 馬 目 裕 文
違 反 処 理	4	郡 山 地 方 消 防 本 部 阿 部 美 芳
〃	4	消 防 大 学 校 山 平 祐 寿
〃	4	福 島 地 方 検 察 庁 石 田 雄 司
〃	4	小 野 寺 友 宏 法 律 事 務 所 小 野 寺 友 宏
査 察 実 習	8	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 小 林 真 也
事 例 研 究 ・ 効 果 測 定	6	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 藤 原 章 裕 ・ 坪 井 孝 哲
行 事 ・ そ の 他	2	学 校 教 官
合 計	70	

④ 第30期火災調査科 3.3.11(木)～3.26(金) 26名

教科目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
原因調査関係法規	6	〃
原因調査	6	教 務 主 任 藤 原 章 裕
〃	2	(一財)東北電気保安協会 栗田和晃・畠山祐乃
〃	8	会 津 若 松 消 防 本 部 永 田 寿 明
〃	4	東 京 消 防 庁 小 清 水 雄 二
〃	2	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 藤 原 章 裕 ・ 坪 井 孝 哲
非 常 勤 講 師		堀 内 和 則

鑑 定	3	独立行政法人製品評価技術基盤機構東北支所	菊 地 徹
損 害 調 査	2	福島県警察本部刑事部科学捜査研究所 視察	佐 藤 博 和
調 査 実 習	6	非 常 勤 講 師	堀 内 和 則
調 査 書 類	7	教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任	藤原章裕・坪井孝哲 他
”	2	ア サ ヒ 写 真 館	佐 藤 一 弘
”	8	教 務 主 任	藤 原 章 裕
”	4	郡 山 地 方 消 防 本 部	國分貴志他7名
事 例 研 究	6	教 務 主 任	藤 原 章 裕
効 果 測 定	2	教 務 主 任	藤 原 章 裕 他
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官	
合 計	70		

⑤ 第31期救急科

学科： 3. 11. 17(水)～12. 9(木)

実技： 4. 1. 13(木)～2. 9(水) 31名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 医 学 概 論 )	2	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 業 務 )	2	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 活 動 の 実 際 )	2	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 人 体 構 造 )	4	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 循 環 器 系 )	4	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 神 経 系 )	4	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 体 液 と 血 液 )	3	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 消 化 器 系 )	4	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 筋 骨 格 系 )	4	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 内 分 泌 系 )	3	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 呼 吸 器 系 )	4	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 泌 尿 器 生 殖 器 系 )	3	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 社 会 保 障 と 福 祉 )	2	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
救急業務及び救急医学の基礎 ( プ レ テ ス ト )	1	専 門 教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 歌 川 定 儀 ・ 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 効 果 測 定 )	4	”
救急業務及び救急医学の基礎 ( 事 例 研 究 )	4	”

応急処置の総論 (観察:バイタルサインの把握)	3	白河地方消防本部	鈴木勇人
応急処置の総論 (観察:血圧測定)	2	喜多方地方消防本部	芥川陽平
応急処置の総論 (観察:呼吸音・心音)	2	"	"
応急処置の総論 (観察:心電図波形・測定)	3	郡山地方消防本部	野口 悟
病態別応急処置 (創傷処置、止血・固定処置)	4	会津若松地方消防本部	鈴木潤一 他3名
病態別応急処置 (応急処置:気道異物)	3	"	"
病態別応急処置 (応急処置:気道異物)	4	"	"
応急処置の総論 (救出)	6	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
応急処置の総論 (体位管理)	2	会津若松地方消防本部	鈴木潤一 他3名
応急処置の総論 (車内管理)	2	"	"
応急処置の総論 (CPRシミュレーション)	9	白河地方消防本部	斎須卓 他3名
応急処置の総論 (多数傷病者の対応)	3	双葉地方消防本部	猪狩聡道
応急処置の総論 (多数傷病者と災害医療)	7	双葉地方消防本部	猪狩聡道 他3名
応急処置の総論 (搬送用資器材)	3	会津若松地方消防本部	鈴木潤一 他3名
応急処置の総論 (基本的救急活動)	1	白河地方消防本部	斎須卓 他3名
応急処置の総論 (環境・傷病者観察、バイタル)	6	"	"
応急処置の総論 (全身・局所の観察)	7	"	"
応急処置の総論 (一時救命処置)	4	"	"
応急処置の総論 (修了試験)	2	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
病態別応急処置 (一般外傷)	3	専門教務主任	歌川定儀
病態別応急処置 (出血)	3	相馬地方消防本部	荒和久
病態別応急処置 (出血:感染防御)	3	伊達地方消防本部	吾妻義史
病態別応急処置 (異物)	3	会津若松地方消防本部	鈴木潤一
病態別応急処置 (頭部外傷)	4	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	齊藤孝光
病態別応急処置 (環境障害)	3	安達地方消防本部	渡辺泰知
病態別応急処置 (熱傷・電撃傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	上野智史
病態別応急処置 (中毒)	3	福島県立医科大学 地域救急医療支援講座	小野寺誠
病態別応急処置 (ショック・循環不全)	7	国立国際医療研究センター	佐藤ルブナ
病態別応急処置 (意識障害)	3	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	金森翔太
病態別応急処置 (意識障害)	2	会津中央病院	山村英治
病態別応急処置 (意識障害)	1	副教務主任	遠藤歩
病態別応急処置 (内因性)	7	双葉地方消防本部	猪狩聡道 他3名

病態別応急処置 (外因性)	7	〃	〃
病態別応急処置 (外傷病院前救護)	7	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
病態別応急処置 (シュミレーション訓練の基礎)	3	双葉地方消防本部	猪狩聡道 他3名
病態別応急処置 (シュミレーション訓練の実際)	4	〃	〃
特殊病態別応急処置 (小児)	3	福島県立医科大学 小児科学講座	郷 勇 人
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	4	福島県立医科大学 産婦人科学講座	加 茂 矩 士
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	3	会津若松地方消防本部	鈴木潤一 他3名
特殊病態別応急処置 (高齢者)	2	副 教 務 主 任	遠 藤 歩
特殊病態別応急処置 (精神障害)	3	福島県立医科大学 神経精神医学講座	小 林 有 里
特殊病態別応急処置 (体幹の外傷)	3	会 津 中 央 病 院	反 町 光 太 郎
特殊病態別応急処置 (四肢の外傷)	3	福島県立医科大学 整形外科学講座	亀 田 拓 哉
特殊病態別応急処置 (多発外傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	鈴 木 剛
実習及び行事 (病院実習※本部実習に変)	12	各 消 防 本 部	
実習及び行事 (シュミレーション実習)	14	安達地方消防本部	嶋原隆之 他3名
実習及び行事 (各種救急資器材取扱)	6	会津若松地方消防本部	鈴木潤一 他6名
実習及び行事 (日課及び資機材整備)	2	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
実習及び行事 (入学式及び修了式)	1	〃	〃
合 計	250		

⑥ 第32期救急科

学科： 3. 11. 17(水)～12. 9(木)

実技： 4. 2. 16(水)～3. 16(水) 34名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 医 学 概 論 )	2	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 業 務 )	2	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 救 急 活 動 の 実 際 )	2	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 人 体 構 造 )	4	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 循 環 器 系 )	4	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 神 經 系 )	4	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 体 液 と 血 液 )	3	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 消 化 器 系 )	4	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 筋 骨 格 系 )	4	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 内 分 泌 系 )	3	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 呼 吸 器 系 )	4	専 門 教 務 主 任 歌 川 定 儀
救急業務及び救急医学の基礎 ( 解 剖 生 理 : 泌 尿 器 生 殖 器 系 )	3	副 教 務 主 任 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 社 会 保 障 と 福 祉 )	2	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
救急業務及び救急医学の基礎 ( プ レ テ ス ト )	1	専 門 教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 歌 川 定 儀 ・ 遠 藤 步
救急業務及び救急医学の基礎 ( 効 果 測 定 )	4	" "
救急業務及び救急医学の基礎 ( 事 例 研 究 )	4	" "
応急処置の総論 ( 観 察 : バイタルサインの把握 )	3	白 河 地 方 消 防 本 部 鈴 木 勇 人
応急処置の総論 ( 観 察 : 血 圧 測 定 )	2	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平
応急処置の総論 ( 観 察 : 呼 吸 音 ・ 心 音 )	2	" "
応急処置の総論 ( 観 察 : 心 電 図 波 形 ・ 測 定 )	3	郡 山 地 方 消 防 本 部 野 口 悟
病態別応急処置 ( 創 傷 処 置 、 止 血 ・ 固 定 処 置 )	4	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平 他 3 名
病態別応急処置 ( 応 急 処 置 : 気 道 異 物 )	3	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平 他 3 名
病態別応急処置 ( 応 急 処 置 : 気 道 異 物 )	4	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平 他 3 名
応急処置の総論 ( 救 出 )	6	専 門 教 務 主 任 ・ 副 教 務 主 任 歌 川 定 儀 ・ 遠 藤 步
応急処置の総論 ( 体 位 管 理 )	2	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平 他 3 名
応急処置の総論 ( 車 内 管 理 )	2	" "
応急処置の総論 ( CPR シ ュ ミ レ ー シ ョ ン )	9	郡 山 地 方 消 防 本 部 野 口 悟 他 3 名
応急処置の総論 ( 多 数 傷 病 者 の 対 応 )	3	双 葉 地 方 消 防 本 部 猪 狩 聡 道
応急処置の総論 ( 多 数 傷 病 者 と 災 害 医 療 )	7	相 馬 地 方 消 防 本 部 佐 藤 学 他 3 名
応急処置の総論 ( 搬 送 用 資 器 材 )	3	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 芥 川 陽 平 他 3 名
応急処置の総論 ( 基 本 的 救 急 活 動 )	1	郡 山 地 方 消 防 本 部 野 口 悟 他 3 名

応急処置の総論 (環境・傷病者観察、バイタル)	6	”	”
応急処置の総論 (全身・局所の観察)	7	”	”
応急処置の総論 (一時救命処置)	4	”	”
応急処置の総論 (修了試験)	2	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
病態別応急処置 (一般外傷)	3	専門教務主任	歌川定儀
病態別応急処置 (出血)	3	相馬地方消防本部	荒和久
病態別応急処置 (出血：感染防御)	3	伊達地方消防本部	吾妻義史
病態別応急処置 (異物)	3	会津若松地方消防本部	鈴木潤一
病態別応急処置 (頭部外傷)	4	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	齊藤孝光
病態別応急処置 (環境障害)	3	安達地方消防本部	渡辺泰知
病態別応急処置 (熱傷・電撃傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	上野智史
病態別応急処置 (中毒)	3	福島県立医科大学 地域救急医療支援講座	小野寺誠
病態別応急処置 (ショック・循環不全)	7	国立国際医療研究センター	佐藤ルブナ
病態別応急処置 (意識障害)	3	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	金森翔太
病態別応急処置 (意識障害)	2	会津中央病院	山村英治
病態別応急処置 (意識障害)	1	副教務主任	遠藤歩
病態別応急処置 (内因性)	7	相馬地方消防本部	佐藤学他3名
病態別応急処置 (外因性)	7	”	”
病態別応急処置 (外傷病院前救護)	7	専門教務主任・副教務主任	歌川定儀・遠藤歩
病態別応急処置 (シュミレーション訓練の基礎)	3	相馬地方消防本部	佐藤学他3名
病態別応急処置 (シュミレーション訓練の実際)	4	”	”
特殊病態別応急処置 (小児)	3	福島県立医科大学 小児科学講座	郷勇人
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	4	福島県立医科大学 産婦人科学講座	加茂矩士
特殊病態別応急処置 (産婦人科・周産期)	3	喜多方地方消防本部	芥川陽平他3名
特殊病態別応急処置 (高齢者)	2	副教務主任	遠藤歩
特殊病態別応急処置 (精神障害)	3	福島県立医科大学 神経精神医学講座	小林有里
特殊病態別応急処置 (体幹の外傷)	3	会津中央病院	反町光太郎
特殊病態別応急処置 (四肢の外傷)	3	福島県立医科大学 整形外科学講座	亀田拓哉
特殊病態別応急処置 (多発外傷)	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	鈴木剛
実習及び行事 (病院実習※本部実習に変)	12	各消防本部	
実習及び行事 (シュミレーション実習)	14	伊達地方消防本部	吾妻義史他3名

実習及び行事 (各種救急資器材取扱)	6	喜多方地方消防本部 芥川陽平 他3名
実習及び行事 (日課及び資機材整備)	2	専門教務主任・副教務主任 歌川定儀・遠藤歩
実習及び行事 (入学式及び修了式)	1	” ”
合計	250	

⑦ 第23期救助科 3.10.20(水)～11.17(水) 28名

教科目	時間数	教官・講師
講話	1	教務課長 鈴木一弘
体育	7	(株)タフ・ジャパン 鎌田修広
精神管理	2	副教務主任 小松一隆
安全管理	2	副教務主任 関貫一郎
”	2	副教務主任 小松一隆
”	7	専門教務主任 越尾吉美 他
”	3	福島県LPガス協会 小西正光
”	3	福島トヨタ自動車(株) 木船広敏
”	7	越谷市消防本部 八幡勝
災害救助対策	1	専門教務主任 越尾吉美
”	3	副教務主任 関貫一郎
”	2	白河地方消防本部 真壁陣
”	7	東日本旅客鉄道(株)郡山総合車両センター 伊澤隆司 他
”	7	越谷市消防本部 八幡勝
”	3	福島県消防防災航空隊 矢吹真之助
救急	7	専門教務主任・副教務主任 歌川定儀・遠藤歩 他
救助器具取扱訓練	2	副教務主任 関貫一郎・小松一隆 他
”	3	福島市消防本部 野地宏樹 他4名
救助訓練	32	副教務主任 関貫一郎・小松一隆 他
総合訓練	18	副教務主任 関貫一郎・小松一隆 他
”	6	福島市消防本部 井上学 他5名
”	7	いわき市消防本部 西牧大輔 他3名
効果測定	6	副教務主任 関貫一郎・小松一隆 他
行事・その他	6	学校教官
合計	144	

### (3) 消防職員幹部教育

① 第1期初級幹部科 3. 11. 29(月)～12. 10(金) 24名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	1	非 常 勤 講 師 堀 内 和 則
訓 練 礼 式	2	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
消 防 時 事	3	喜 多 方 地 方 消 防 本 部 小 林 真 也
〃	3	須 賀 川 地 方 消 防 本 部 吉 田 進
〃	3	い わ き 市 消 防 本 部 緑 川 寛
消 防 財 政	3	非 常 勤 講 師 八 木 卓 造
人 事 業 務 管 理	9	〃 〃
〃	3	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
安 全 管 理	2	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美
〃	8	専 門 教 務 主 任 樽 井 正 博
現 場 指 揮	18	専 門 教 務 主 任 越 尾 吉 美・樽 井 正 博 他
事 例 研 究	14	専 門 教 務 主 任 ・ 教 務 樽 井 正 博・矢 吹 将 誠
行 事 ・ そ の 他	1	学 校 教 官
合 計	70	

### (4) 消防職員特別教育

① 第20期救急救命士養成補助教育科 3. 10. 18(月)～10. 22(金) 24名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
講 話	2	南 会 津 地 方 消 防 本 部 鈴 木 晃
解 剖 生 理	3	福 島 市 消 防 本 部 宍 戸 慧
〃	4	い わ き 市 消 防 本 部 猪 狩 和 哉
〃	2	須 賀 川 地 方 消 防 本 部 緑 川 好 孝
〃	1	副 教 務 主 任 遠 藤 歩
シ ュ ミ レ ー シ ョ ン	19	須 賀 川 地 方 消 防 本 部 緑 川 好 孝 他 3 名
行 事 ・ そ の 他	3	学 校 教 官
合 計	34	

(5) 消防団員基礎教育

基礎教育修了者 (I・IIとも修了) 26名

① 第9期基礎教育I 3.6.6(日) 30名

教科目	時間数	教官・講師
組織制度	2	教務課長 鈴木 一弘
火災防ぎよ	2	専門教務主任 越尾 吉美
安全管理	2	教務 矢吹 将誠
行事・その他	1	学校教官
合計	7	

② 基礎教育II 3年度中 64名:10市町村(実施本部 白河、相馬、双葉)

教科目	時間数	教官・講師
訓練礼式	2	各消防本部各担当者
ポンプ操法	2	〃 〃
救急救助	2	〃 〃
行事・その他	1	〃 〃
合計	7	

\* 基礎教育II修了:教科目3種類(訓練礼式、ポンプ操法、救急救助)すべて修了者

(6) 消防団員幹部教育

③ 第9期指揮幹部科現場指揮課程 3.11.27(土) 45名

教科目	時間数	教官・講師
講話	1	専門教務主任 越尾 吉美
火災防ぎよ訓練	4	〃 越尾 吉美 他
救助・救命訓練	4	〃 〃
合計	9	

④ 第17期指揮幹部科分団指揮課程 3.10.16(土) 58名

教科目	時間数	教官・講師
講話・組織制度	1	専門教務主任 樽井 正博
防災	3	教務 矢吹 将誠
安全管理	1	専門教務主任 樽井 正博
災害対応図上訓練	2	〃 〃
事例研究	2	教務 矢吹 将誠
合計	9	

(7) 消防団員特別教育

⑤ 第12期ポンプ操法指導員科 3. 4. 17(土) 40名

教 科 目	時間数	教 官 ・ 講 師
指 導 要 領	1	教 務 課 長 鈴 木 一 弘
ポンプ 操 法 実 施 要 領	3	” ”
ポンプ 操 法 審 査 要 領	4	” ”
操 法 大 会 運 営 要 領	1	” ”
合 計	9	

(8) 一般教育

- ① 第76期自衛消防隊員教育 中止
- ② 第15期少年消防クラブ員教育 中止

## 6 使用教科書

科別	図書名	発行所名	科別	図書名	発行所名
初任教育	危険物	(一財)全国消防協会	火災調査科	火災調査	(一財)全国消防協会
	消防理化学・実験	〃		火災種別ごとに見る火災調査書類作成例	東京法令出版(株)
	消防ポンプ	〃		火災調査ポケット必携	〃
	消防機械器具概論	〃		火災鑑識ポケット必携	〃
	消防倫理・服務と勤務	〃		火災調査書類の図面作成術	〃
	火災調査	〃		火災報告取扱要領の手引き	〃
	消防制度	〃		救急科	改訂5版 救急隊員標準テキスト
	火災防ぎよ	〃	改訂2版 JPTECガイドブック		〃
	消防査察・消防設備	〃	PCECコースガイドブック2016		〃
	建築	〃	ぜんぶわかる人体解剖図		成美堂出版
	法学基礎	〃	EMTSupportBook		東京法令出版
	防災	〃	救助科	消防救助操法の基準の解説	東京法令出版(株)
	防火管理・消防広報	〃		図解・消防救助技術の基本	近代消防社
	救急	〃		消防筋肉	イカロス出版
	安全管理	〃		消火戦術理論	イカロス出版
	特殊災害	〃	初級幹部科	安全管理	東京法令出版(株)
	救助	〃		中小隊長の活動要領	東京法令出版(株)
	応急手当指導者標準テキスト	東京法令出版(株)	消防団員現場指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	応急手当講習テキスト	〃		詳解消防訓練礼式	消防学校校友会
	消防関係法規集	〃	消防団員分団指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	手話教本(一般編)	聴覚障害者協会		詳解消防訓練礼式	消防学校校友会
	手話教本(防災編)	〃	消防団員ポンプ操法指導員科	消防操法要領の解説	消防学校校友会
	詳解消防訓練礼式	消防学校校友会		詳解消防訓練礼式	〃
福島県消防操法要領の解説	〃	目で見てわかる消防ポンプ操法		東京法令出版(株)	
目で見てわかる消防ポンプ操法	東京法令出版(株)				
特殊無線技師資格取得講習教本					
警防科	中小隊長の活動要領	東京法令出版(株)			
予査察科	逐条解説 行政手続法改正行審法対応版	ぎょうせい			
	新訂第3版 火災予防違反処置の基礎	近代消防社			
	防火管理ガイドライン	東京防災救急協会			
	Q&Aで考える消防査察の実務	近代消防社			

## 7 成績優秀者表彰

### (1) 消防職員初任教育

第83期 3. 9. 29表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年 齢
福 島 県 知 事 賞	鈴 木 遙	郡 山 地 方 消 防 本 部	20
福 島 県 消 防 学 校 長 賞	菅 野 眞 明	福 島 市 消 防 本 部	23
福 島 県 消 防 協 会 長 賞	大 石 田 航 希	郡 山 地 方 消 防 本 部	23
福 島 県 消 防 長 会 長 賞	横 山 颯	会 津 若 松 地 方 消 防 本 部	21
福 島 県 消 防 学 校 校 友 会 長 賞	鈴 木 直 斗	福 島 市 消 防 本 部	23
福 島 県 消 防 学 校 教 官 連 絡 協 議 会 長 賞	天 蔵 政 斗	い わ き 市 消 防 本 部	24
福 島 県 消 防 学 校 長 努 力 賞	鈴 木 一 真	白 河 地 方 消 防 本 部	21
”	小 沼 瑞 輝	喜 多 方 地 方 消 防 本 部	18
”	佐 藤 清 哉	須 賀 川 地 方 消 防 本 部	18

### (2) 消防職員専科教育救急科

第31期 4. 2. 9表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年 齢
福 島 県 消 防 学 校 長 賞	大 串 智 也	須 賀 川 地 方 消 防 本 部	21
福 島 県 消 防 学 校 長 努 力 賞	菅 野 貴 仁	安 達 地 方 消 防 本 部	21
実 技 訓 練 優 秀 賞	駒 橋 歩	福 島 市 消 防 本 部	19
”	菊 谷 晃 太	い わ き 市 消 防 本 部	28
”	大 串 智 也	須 賀 川 地 方 消 防 本 部	21
”	菊 地 素 史	相 馬 地 方 消 防 本 部	22

第32期 4. 3. 16表彰

賞 名	受 賞 者		
	氏 名	所 属	年 齢
福 島 県 消 防 学 校 長 賞	佐 藤 則 誓	い わ き 市 消 防 本 部	24
福 島 県 消 防 学 校 長 努 力 賞	大 石 田 航 希	郡 山 地 方 消 防 本 部	23
実 技 訓 練 優 秀 賞	遠 藤 雄 太	い わ き 市 消 防 本 部	28
”	渡 部 拓 巳	会 津 若 松 地 方 消 防 本 部	20
”	村 上 虎 太 郎	郡 山 地 方 消 防 本 部	19
”	大 場 晴 稀	須 賀 川 地 方 消 防 本 部	21

# 案内図



## Fukushima Fire Fighters School 福島県消防学校

〒 960-2156

福島県福島市荒井字仲沢 7 番地

電話 024-593-1251 (総務課)  
593-1252 (教務課)

FAX 024-593-2990

E-mail syoubougakkou@pref.fukushima.lg.jp

又は fukushima\_pref\_fire@yahoo.co.jp

## ～ 交通案内 ～

車利用の場合

A地点からB地点 10km 約 15分

J R を利用する場合

J R 福島駅下車 バス又はタクシー (25分)

バスを利用する場合

福島交通

・土湯温泉行き (東口駅前 7 番ホーム)

峠の原 (駅から約 30分) 下車徒歩 10分